

吸収式冷温水機等保守点検業務仕様書

神奈川県立足柄上病院における吸収式冷温水機・冷却塔に係る保守点検業務は、次のとおりとする。

1. 対象機器

系統	設置場所	種類	機名	製番
3号館	BF機械室	冷温水機	RCDKL036 (NO. 1)	RY95067-01 1/2
3号館	BF機械室	冷温水機	RCDKL036 (NO. 2)	RY95067-02 2/2
3号館	屋上	冷却塔	SKB-350GN×2	USF00-1641×2

2. 契約期間

令和5年4月1日から令和8年3月31日まで

3. 実施場所

神奈川県立足柄上病院

4. 保守点検の内容

A 遠隔監視

別紙「保守点検要領書」に定める項目につき、年2回（4月から9月分及び10月から3月分）取りまとめ、報告書を提出する。

B 定期点検作業

年2回（原則として5月、11月）技術員を派遣し、上記1に示す対象機器につき、別紙「保守点検要領書」に基づく定期点検を行い、報告書を提出する。また、必要に応じ発注者の指定する職員に対し、修繕劣化部分の補修等提案を行うこと。

※点検日程は発注者と調整の上、実施する。

5. その他

- (1) 実施に当たっては点検の日程を事前に充分調整し、業務に支障のないよう実施する。
- (2) 始業時は3号館地下1階中央監視室に立ち寄り始業の連絡を行うこととする。点検終了時も同様とする。
- (3) 点検時には、点検実施中である旨を看板等で示し、来院者の安全に充分配慮して、点検を行う。
- (4) 作業中は社名の分かる作業衣及び名札を着用すること。
- (5) 遠隔監視に係る装置及び回線の所有権は受注者に帰属し、回線電話料及び装置の設置に係る費用は全て受注者の負担とする。また、受注者は発注者の承諾を得ずに、それらを第三者に転貸、譲渡等の行為を行わないものとする。本契約が失効した際には、必要に応じ、遅滞なく遠隔監視装置及び付随物を撤去するものとし、要する諸費用は受注者の負担とする。
- (6) 故障等の緊急時に備え必要な人員及びプリント基板等保守部品を確保し、迅速に対応すること。また、遠隔監視等で吸収式冷温水機の状態異常、状態変化を受信した場合は技術員を速やかに派遣し適切な処置を行うこと。なお、本契約に含まれない点検及び部品交換等は別途発注者の指定する職員と協議すること。

保守点検要領書 (1/3)

I. 吸収式冷温機

1. 冷房・暖房整備

作業名	作業項目	内 容	冷房	暖房	
(1) 本体点検 整備	1) 外観点検	損傷、発錆等の有無を点検	●	●	
	2) 吸収器・凝縮器チューブ洗淨及び水室内点検	吸収器チューブを洗淨			●
		吸収器水室内を確認			●
		凝縮器チューブを洗淨			●
	3) 高温再生器煙管清掃	凝縮器水室内を確認			●
		高温再生器の煙管を清掃			●
	4) 高温再生器煙室点検	煙管プロモータの状態を確認			●
		後部煙室耐火材の状態を確認		●	
	5) 燃焼系統点検	覗き窓ガラスを点検		●	●
		ストレーナを点検清掃		●	●
		ノズルチップを点検		●	●
		ノズルチップを交換		●	
		バーナーヘッドを清掃		●	●
		バーナ部品・油配管に外部漏れのないことを確認		●	●
	6) 水室内水抜き処置	弁・継手に緩みのないことを確認		●	●
		配管に亀裂のないことを確認		●	●
	7) 電気整備	整備後の状態を確認			●
		制御盤内を清掃		●	●
		端子の緩みがないことを確認		●	●
		絶縁抵抗値を測定		●	●
		サーマルリレーの設定値を確認		●	●
		制御盤設定項目の確認		●	●
	8) 保安装置類点検	温度センサの表示値を確認		●	●
		バックアップバッテリーを点検		●	●
		圧カスイッチ・サーモスタットの設定値を確認		●	●
	9) 運転モード切替	減断水スイッチの実作動値を確認		●	●
		火炎検出器を点検		●	●
	(2) 報告書	1) 報告書作成	運転モードを切り替え	●	●
			冷暖切替弁を運転モードの位置に切替	●	●
		1) 報告書作成	報告書を作成	●	●

保守点検要領書 (2/3)

2. 冷房・暖房切替試運転

作業名	作業項目	内 容	冷房	暖房	
(1) 試運転前 点検	1) 溶液調整	分析試験結果により溶液を調整		●	
	2) 運転モード確認	運転モードを確認	●	●	
		制御盤目標温度を確認	●	●	
(2) 試運転調 整	1) 燃焼確認及び調整	後部煙室覗き窓よりバーナーヘッドに損傷無いことを確認	●	●	
		燃焼状態の確認及び調整	●	●	
		燃焼データを記録	●	●	
	2) 不凝縮ガス抽気	機内不凝縮ガスを真空ポンプにて抽気	●		
	3) 気密確認	アブソーバロスを測定	●		
	4) 溶液サンプリング及び 分析試験	溶液をサンプリング	●		
		目視にて溶液の汚れを確認	●	●	
		目視または臭気にて能力増進剤の有無を確認	●	●	
	5) 冷水系統点検	流量を確認	●		
		冷水入口と出口の温度差を確認	●		
		蒸発器 LTD を確認	●		
	6) 冷却水系統点検	流量を確認	●		
		冷却水出口と入口の温度差を確認	●		
		吸収器 LTD を確認	●		
		凝縮器 LTD を確認	●		
	7) 温水系統点検	流量を確認		●	
		温水出口と入口の温度差を確認		●	
	8) 総合試運転調整及び運 転データ記録	容量制御及び濃度制御が機能することを確認	●	●	
		異音、異常振動のないことを確認	●	●	
		総合的な運転状況を確認（必要に応じ、冷媒量調整）	●	●	
			運転データを記録	●	●
	(3) 報告書	1) 報告書作成	報告書を作成	●	●

3. 遠隔監視

作業名	作業項目	内 容	冷房	暖房
(1) 運転状況 点検	1) 運転状況監視	容量制御及び濃度制御が機能することを確認		●
		運転データを記録	●	●
(2) 報告書	1) 報告書作成	報告書を作成	●	●

保守点検要領書 (3/3)

Ⅱ. 冷却塔

1. シーズン前点検 (5月)

- (1) 冷却塔外観点検
- (2) 上部・下部水槽・水槽内ストレーナ清掃作業
- (3) 電動機点検 (絶縁測定含)
- (4) 送風機・散水装置・ボルトタップ調整
- (5) 運転確認調整

2. シーズン後点検 (11月)

- (1) 上部・下部水槽清掃作業
- (2) 電動機点検 (絶縁測定含)
- (3) 冷却塔外観点検

除外事項

- (1) 点検の結果新規取替部品が発生した場合
- (2) オイル交換の場合のオイル
- (3) ベルト交換の場合のベルト
- (4) 摺動部 (電動機・減速機) 分解整備
- (5) 充填材の高圧洗浄及び交換
- (6) 塗装